



レインボー

URL <http://www.ishikawa-c.ed.jp/~ushouh/yasuragi/>

TEL・FAX 0767-22-0345

寒気も少しずつ緩みはじめましたが、皆様いかがお過ごしですか。昨年12月中旬に能登南部が大雪に見舞われ、今年の冬はどうなるのかと心配しましたが、ようやく春の訪れが近くなってきました。

やすらぎ羽咋教室では、通室生とスタッフが協力して絵馬の作製や書き初めに取り組みました。今年の願いや決意を思い思いの言葉に託して仕上げました。

通室生は2月に1名増え、現在2名の高校生が通室しています。それぞれに得意分野があり、体験活動では時間をかけて納得がいくまで何度も挑戦し作品を仕上げる姿が印象に残っています。3学期は絵馬や書き初めの他に陶芸教室や和菓子作りなどがあり、和やかな雰囲気です。

相談状況

	4～7月	8～12月	1月	2月	4月以降計
来所	28	42	12	5	87
出張	34	33	1	2	70
電話	13	15	6	4	38
合計	75	90	19	11	195

2月の相談件数は19日現在

◇ やすらぎ教室の行事と活動状況

○ 絵馬の制作(1/9)

新年を迎え、気持ちを新たに絵馬の制作に取り組みました。大きな絵馬に貼るための飾りを折り紙で折った後、今年の決意や願いを小さな絵馬に書きました。

一日がかりの作業になりましたが、とても賑やかで楽しい絵馬が完成しました。



折り紙で飾りづくり



賑やかな絵馬になりました

○ 書き初め(1/14)

通室生とスタッフで「書き初め」に挑戦しました。今年の決意や願いを四字熟語に託して、一筆一筆、思いをこめて仕上げました。出来上がった作品は絵馬と共に和室に飾りました。

とてもすがすがしい気持ちになりました。



思い思いの言葉で、
新年の決意を込めて



絵馬と共に作品を飾
りました

○ 陶芸教室 一日目 成形(1/15)

陶芸教室を行いました。通室生と母親、スタッフ3名の計5名が参加しました。講師の先生は、宝達志水町で「之乎路窯」を開窯している向瀬孝之先生です。先生が作る様子を見ながら作り方の説明を受けた後、各自で思い思いの作品を作りました。慣れない作業で難しさを感じることも多かったのですが、先生に助けられながら、一人一人、自分だけの作品を仕上げることができました。2月5日には、2回目の陶芸教室が予定されています。次回は絵付けをします。



○ 陶芸教室 二日目 絵付け (2/5)

陶芸教室二日目、絵付けを行いました。通室生の母親、スタッフ3名の計4名が参加し、講師の先生は前回に引き続いて向瀬孝之先生です。

1月15日に成形、16日に高台の削りだしを行い、23日に向瀬先生に素焼きをしていただき、本日より絵付けです。天目・うずら・金そば・トルコ青などの釉薬(ゆうやく)を塗ります。釉薬に直接浸したり、刷毛で塗りつけたりします。釉薬を掛けて焼くことによって様々な色を出すことができるそうです。どんな色が出せるか楽しみです。



◇ 通室生の日々の活動



リフレッシュタイムでは研修生の手作りゲームや折り紙を楽しむ



スポーツタイムではバトミントン、フレッシュテニスや卓球に挑戦



電気窯に作品を搬入

素敵に焼き上がった作品

○ やすらぎ穴水教室体験学習会 (2/10)

「やすらぎ穴水教室」主催の書道教室に、通室生1名とスタッフ2名が参加しました。

講師の橘弘子先生の指導の下、自分の思いや希望を漢字一文字か二文字で表現しました。最後には、先生手作りの落款を押し、掛け軸の台紙にも入れ、立派な作品に仕上げました。



○ 和菓子づくり (2/19)

「和菓子づくり」体験学習会を行いました。各やすらぎ教室から通室生と母親、スタッフ合わせて14名が参加し、和菓子づくりを通して交流できました。

講師の先生は、宝達志水町の谷口菓子店主、谷口義則氏です。六種類の「上生菓子」寒椿・朝顔・桜花・牡丹・てまり菊・てまりを、先生が材料や作り方のポイントを直接作って見せながら説明し、各受講生が一つ一つ完成させていきました。この会を通して和菓子の見方や味わい方が変わるのではないかと思います。

やすらぎ教室徒然記

相談員 松井 廣

今年度からやすらぎ羽咋教室への通室生が高校生のみ限定されたことから、10月までは通室生がいない状況が続きました。やすらぎファームでの野菜づくりや様々な季節の行事を企画・準備していましたが、中止することが多く、やや寂しい思いをしていました。

11月から高校生が通室するようになり、2月現在、2名の生徒が通室しています。それぞれ今後の進路に悩みを抱えており、毎日通室するまでには至っていませんが、年明けの書初めや絵馬作り、ゲームやスポーツ、陶芸教室や和菓子作りなどの体験活動に参加するなどスタッフと共に、リラックスした時を過ごしています。やすらぎ教室に通室している間にエネルギーを蓄え、学校復帰や次の進路実現に繋げてもらいたいと願っています。